

広報 いまり

発行 昭和58年5月1日 伊万里市役所総務部秘書課 (☎32111 ㊦848) №351

文化財を訪ねて

風薫る五月

耳をすませば木々の
話しが聞こえる
自然の恵みの中に
美しいふるさとがある
(サンデー親子史跡めぐり、青幡神社の大楠の前)

5月

〈人口〉男29,147人 女32,291人 計61,438人 (前月比-385人) 〈世帯〉17,186世帯 (4月1日現在)

市議会議員

新議員30人が誕生

(あいうえお順)



有浦 健綱 (51歳)
飲食業 南波多町
無所属 新



井関日出夫 (58歳)
無職 松島町
日本社会党 新



江頭 橋次 (52歳)
会社員 山代町
日本社会党 現



大久保 清 (58歳)
農業 大川内町
無所属 現



大原 巖 (45歳)
会社員 黒川町
民社党 現



川内 武美 (64歳)
農業 大川内町
無所属 現



河村 兼雄 (69歳)
会社役員 山代町
無所属 現



草野 正三 (59歳)
農業 東山代町
無所属 現



国武 邦夫 (59歳)
団体役員 山代町
公明党 現



黒川 太郎 (60歳)
会社社長 木須町
無所属 現



黒川 通信 (40歳)
会社役員 山代町
無所属 新



田中 静男 (56歳)
農業 波多津町
無所属 現



那須 久 (67歳)
無職 黒川町
無所属 現



西田 岩男 (62歳)
農業 二里町
無所属 現



西 常男 (56歳)
農業 南波多町
無所属 現



野口 義一 (61歳)
製材業 波多津町
無所属 現



浜野 義則 (34歳)
会社員 東山代町
無所属 新



原 一雄 (48歳)
無職 大川内町
日本社会党 現



原 実 (62歳)
農業 松浦町
無所属 現



船津 勉 (52歳)
無職 山代町
日本共産党 現



前田 正道 (59歳)
商業 大川町
無所属 現



前田 良康 (62歳)
会社役員 新天町
無所属 現



松尾 保 (53歳)
農業 松浦町
無所属 現



松瀬 勲 (70歳)
米穀業 三里町
無所属 現



松永 泉 (60歳)
農業 東山代町
無所属 現



山口 龍之助 (38歳)
家電販売業 瀬戸町
無所属 新



山本 一之 (51歳)
理容業 山代町
無所属 新



芳野 文彦 (58歳)
商業 大川町
無所属 現



吉原 羊一郎 (52歳)
会社役員 大坪町
無所属 現



米沢 兼助 (53歳)
会社役員 黒川町
無所属 新

投票率は 89.17パーセント

市議会議員選挙は、定数30議席に対して31人が立候補しました。4月24日投票、即日開票の結果、新しい市議会議員30人が決まりました。

当日の有権者数4万4,030人のうち3万9,260人(89.17%)が投票、54年の選挙91.12%に比べ、1.95%下回りました。

町別では、南波多町が94.93%で最高の投票率を示し、最低は伊万里の86.03%でした。

新議員の内訳は現議員23人、新人議員7人となりました。



▲市民会館での開票状況

昭和58年4月24日執行 市議会議員選挙投票状況

投票区	投票所	有権者数	投票者数	投票率	投票区	投票所	有権者数	投票者数	投票率	
伊万里	1 市民会館	5,782	4,904	84.81	大川	大川公	2,812	2,568	91.32	
	2 牧島公	1,448	1,322	91.30		松浦	松浦公	2,545	2,344	92.10
	3 大坪公	4,415	3,748	84.89	一里		1 川東公	1,518	1,307	86.10
	4 市役所	3,095	2,599	83.97			2 二里公	1,357	1,227	90.42
	5 大川内公	2,109	1,923	91.18	3 作井手公	703	635	90.33		
計	16,849	14,496	86.03	計	3,578	3,169	88.57			
黒川	1 黒公	2,070	1,873	90.48	東山代	1 東山代公	2,842	2,529	88.99	
	2 立目分校	265	249	93.96		2 大久保住	946	849	89.75	
	3 東黒川小	588	540	91.84		3 滝野中	620	558	90.00	
計	2,923	2,662	91.07	計	4,408	3,936	89.29			
波多津	1 波多津小	1,590	1,490	93.71	山代	1 楠久公	2,212	2,016	91.14	
	2 波多津東小	986	921	93.41		2 山代公	1,689	1,490	88.22	
計	2,576	2,411	93.59	3 山代西小		1,993	1,847	92.67		
南波多	1 南波多小	1,745	1,648	94.44	計	5,894	5,353	90.82		
	2 波多川小	700	673	96.14	合計	44,030	39,260	89.17		
	計	2,445	2,321	94.93						

伊万里市選出県議会議員

(あいうえお順)



久重路重五郎(63歳)

団体役員 山代町
自由民主党 現



田代政敏(54歳)

団体役員 大川町
自由民主党 現



松尾和人(51歳)

農林業 立花町
自由民主党 現

家庭児童相談員に

田中淑子先生

市福祉事務所、家庭児童相談室の相談員として、古川静江先生の後任に、新天町の田中淑子先生が着任されました。

田中先生は、教職に28年間務め、これまでの経験を生かして、子どもの幸せのために、いっしょに考え、努力していきたいと話されています。

パラオからトップレディの訪問団

ベラウ共和国婦人代表団が来庁

日本とパラオとの親善と視察を兼ねてベラウ共和国の婦人代表団一行24人が、13日、伊万里市を訪れ、友好を深めました。

一行は、レジナ・レメリーク大統領夫人や副大統領夫人をはじめ官僚、産業界など第一線の要人の婦人たちが、オイスカ産業開発協力団の招きで7日に来日したものです。

案内役は、国づくりのリーダーの一人で旧制伊万里中に一年間通学し、伊万里と深いつながりを持つウエキ・ミノル氏。今回は夫人を同伴。

市役所では職員がベラウの小旗を振って歓迎、懇談会でも話



▲竹内市長が一行を案内

歓迎 ベラウ共和国婦人代表団 Welcome, Republic of Palau



▲市役所玄関前で記念写真



▲レジナ・レメリーク大統領夫人

がはずみ、青少年問題や乾期にあるパラオの水不足問題、働く場が少ない現状、伊万里に来た農業研修生の話、お米がとれたので伊万里へ送らしましょうか、などなど楽しい活発な意見が交換されました。



南太平洋のベラウ共和国から大統領夫人、副大統領兼外務大臣夫人、法務大臣夫人、移動大使夫人、ベラウ国オイスカ産業開発協力団の会長であるドクター・ウエキ夫人をはじめ総勢二十四名のトップレディ一行が、ドクター・ウエキ氏の先導と通訳で去る四月十日市役所を訪問された。ドクター・ウエキ氏といえば昭和五十六年四月に来伊されて「ベラウに架ける友情のかけ橋、伊万里市のつどい」を行ったので、既にご承知の方も多いと思うが、中学時代、松浦町の岸川栄一郎氏のお世話で一年間伊万里中学校に通われ同窓生も多い伊万里市になじみの深い方である。

ベラウ共和国は太平洋戦前は日本の、戦後はアメリカの委任統治領となり一昨年独立したばかりである。そこで、代表団の中にはキクエ、ミキコ、ヤスコなどの名前があつて日本語の上手な人が多かった。まず食糧の自給が大切であわせて自立と勤勉の精神を学ばんと日本に農業研修生を送り、先般その中の二人が最後の仕上げに、波多津町と黒川町の農家でそれぞれ一か月の研修を終えられたが、ベラウの現地にもオイスカの研修所ができた。ライオンズやロータリークラブから器械の援助をしたり、日本に恩恵を受けていることが多い。婦人団の質問はなかなかすどく、いま選挙があつているがなぜ年寄りが多いか、青少年の育成はどうしているか、女性の就職状況、伊万里はみかんの産地と聞いたが店頭に外国産のサンキストがあるのはなぜか、など女でなければ気づかないような質問もあれば女の質問とも思えないようなものもあつて、独立への強い意欲とベラウ共和国の婦人の役割の重さが感ぜられた。

この機会に一日も早く経済的基盤ができるよう望みたい。
(竹内)

黒川東部園芸部会に農林大臣賞

57年度農業経営コンクール

黒川町長尾の黒川東部施設園芸部会（代表山口文康さん）は農業の近代化と明るい村づくりをめざす第9回農業経営コンクールで農林大臣賞に輝きました。

施設園芸部会は団体経営のは場整備が完成したのを契機に、53年同士10名がハウスを建設、メロンとトマトの組み合わせで出発しました。

土壌条件や栽培技術の未熟で大失敗。もうやめたい、との話も出ましたが、一年間に60回も会合を持ち、兄弟以上の親密感も生まれ、これを支えに作物を



▲苗の育ちぐあいを見守るグループのみなさん

キュウリに切替え、情熱と努力でみごとに克服。経営も軌道にのり、今回の受賞となったものです。将来の抱負を尋ねると、

「今後もキュウリを中心に、勉強し、安定した経営をめざしてがんばります。」と力強いことばがかえってきました。



保健のことなら
2局 2000番へ

保健センターは、5月1日から健診、予防接種、健康相談の行事を知らせる専用電話をスタートさせました。

保健のことなら電話2局2000番で気軽にご利用ください。

吉田さんに紺綬褒章



黒川町浦分出身で、佐賀市に在住する吉田元治さん（78歳）が紺綬褒章を受けられました。

吉田さんは、昨年8月、市に黒川町の土地・家屋（4,200万円相当）を寄贈されたものです。

4月15日、市役所で伝達式ありましたが、さらに200万円を「ふるさとづくり基金」にと寄付をいただきました。

障害児通園指導が始まる

小学校入学前の心身障害児を対象にした通園事業の開園式が4月11日市保健センターで行われました。

これは、今年度から新しく始められた事業で、幼児と親と一緒に、毎週月曜日日常生活の基本動作や集団生活への適応などの指

導を受けます。

知恵遅れや、言語障害などの13名が市児童指導員や養護学校の先生から指導を受けることになりました。もし家庭で障害児の疑いがあるときは早期治療が大切ですので、児童相談室までご相談ください。（☎内線265）



▲保健センターでの開園式



わが家のアイドル

井関 昌子ちゃん(7ヶ月)

勝志、妙子さんの次女。長女の朋子ちゃんと合わせて月と日なんてすてきな名前ですね。お母さんは、ママさんバレーで大活躍。姉妹仲よくネ。
(松島町)



ほほえみ



夢にみたふるさとの大地

中国からあいつぎ帰国

戦後の混乱した中国からもどれなかった波多津町内野の脇山幸子さん(46)と大川町大川野出身の久浦キクエさん(69)が、相次いで帰国。脇山さんは、母親のタキさん(75)と30年ぶりに感

激の対面をしました。

脇山さん一家は、16年に旧満州の松江省へ入植。終戦まぎわに一家離散。父善三さんは21年に病没。母タキさんは、引き揚げ後再婚。56年に幸子さんの所在が判り文通が

続きました。

幸子さんは、中国人と結婚、2男2女があり3年前にご主人を亡くしています。

今回の一時帰国には、長男の潘単生さん(27)



▲先祖の墓前に感慨もひとしお



▲右から、幸子さん、タキさん、単

を同行、8日に大阪空港に到着しました。

幸子さんは5歳で伊万里を離れており、ふるさとの記憶や日本語は忘れていますが、「父母の顔は忘れたことがない、元気な顔をみられただけで何もいうことはありません。」と胸をつまらせていました。タキさんも、



健康の窓

胸の痛みと心電図

伊万里医師会

先ごろの大平首相の急死や最近の中川一郎氏の事件以来、心臓の病気が世間の関心を集めています。一般に心臓の故障は心電図で全部わかるとわれがちですがそうでない場合もあるのです。心電図は心筋に流れている一種の電気をグラフに描きだす器械ですから血液が回らなくなり、そのあげくに心筋が栄養不良となって変化したら、心電

図が変化を描いてくれます。しかし、たった今血液が途絶えた心筋に痛みはきたが、まだ変化が始ったばかりと言うときにはグラフに現れない時期があります。

それでは、どうして賢明な判断をするかといえば、痛みの内容分析とか、全身所見や時間的変化などが判断の有力な材料となるのです。

検査シリーズ 4

こんなとき医師は、こうなる前の何らかのデータがあれば…と考えるわけですから常日ごろから医師との接触があり「すわっ！」と言うときに役立つデータがある方がどんなに確実な診断、ひいては救命策の実行に移れるかは判るはずです。

心臓のいろいろな病気も大局的にみれば一種の老化現象と言えるのですから40歳すぎたら心臓を中心に必要なデータをそろえておくのは「生活の知恵」と言ってよいと思います。



ひろば



お早よ ほほえみさん



大川町立川
遠藤幹子さん

(S 33年生)

宿の遠藤電機の娘さんで県の土木事務所勤務。身長162cmでスラリと長身。運動音痴だけど体を動かすのは大好き。

A B型の血液で性格もA B型の代表だとか？
(理想の男性像)

藤竜也さんがステキだなあ…。
スタイル抜群で明朗快活なお嬢さんです。

「娘にあえて夢のようです。」と忘れかけていた中国語で語り合っていました。

翌日は、家のそばの先祖の墓へ。父の墓名をなぞって感慨もひとしおでした。幸子さん親子は、3か月滞在の予定です。

久浦さんは、19年旧満州通河県の開拓団に一家3人で入植。夫は現地召集、戦後中国人と再婚。3人の子どもたちもそれぞれ結婚独立。そこで老後を故国の伊万里でと永住帰国を希望し14日、大阪空港へ着きました。

久浦さんは、肉親と別れてきただけに「飛行機の中でも、自分のとった道は、正しかったか考え続けてきた。中国の故事に“没有寒心 没有决心”とあるが、心を鬼にして決心しました。

日本へ帰れてほんとうにうれしい。」とその心境を話していました。脇山さんは12日、久浦さんは18日、市役所を訪ね、竹内市長も「ゆっくり休養してください。」とねぎらいました。



▲久浦さんをねぎらう竹内市長

今月の俳句・短歌

御背なを流せしことも杉洞忌
松浦町金石原 馬場太一郎
大空をはばたけ男児の鯉のぼり
村は新緑気もうららなり
東山代町長浜 多久島みよ

♡うちのおばあちゃん♡

二里小三年 前田秀夏さん

わたしのおばあちゃんは、ときどきおづかいをやるやさしいおばあちゃんです。

てまりを作るのがじょうずでそのてまりがこうみんかんにぶらさがっています。

おばあちゃんとさんぽに行くと、草はらで休みます。そんなときはとてもきつそうです。

おばあちゃんは、にこにこし

て田んぼをきれいにします。

わたしもときどき、スコップでてつだいます。

田んぼの草むしりが、おわたたら、こんどは、「ゲートボールにつれていってあげるよ。」といったので、びっくりしました。

こんなおばあちゃんが、大好きです。



▲秀夏ちゃんはミチさん(78)のひ孫

いまり歴史散歩 その16

伊万里港の今昔

郷土研究会 田中時次郎

青螺山（大川内）に水源をもつ伊万里川は、秘窯の里を流れ、大きく曲って伊万里市街地を貫流し、伊万里湾に流れこんでいます。

かつて陶器積出港としての歴史や滑水河畔の景観など思い出多いふるさとの川です。

昭和42年7月9日みぞうの大水害のあと河川改修が行われ、伊万里川は2倍余に拡幅されました。延命橋までの兩岸は芝生の河川敷ができ、左岸は自転車、歩行者道が新設されて、河岸に並んでいた白壁土蔵の姿も消え、入船出船のにぎやかな風景も見られなくなりましたが、その伊万里港にかかる歴史をたずねてみましょう。

昔は、伊万里河口左岸の各所

に荷積荷揚場が設けられて、陶器や物資を船積みしていました。伊万里市史に、寛永元年(1624)ごろ伊万里陶器の交易が始まると記してあります。

寛文初期(1661)ごろから紀州箕島の商人が、伊万里に航して伊万里焼を仕入、伊万里港から積出し江戸送りを始めました。

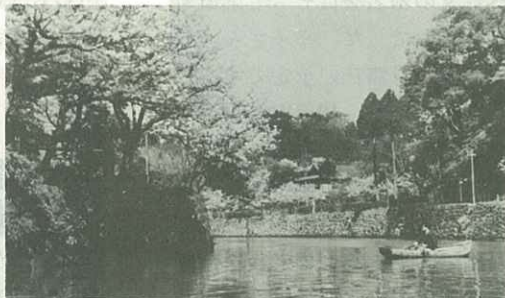
元禄期になり国内の交易が活発になって、佐嘉藩は、元禄3年(1690)伊万里心遣役を置いて諸国商人の往来取締りにあたり、文化(1804)のころからは内地向けはっさい伊万里市場で取引することになりました。天保6

年(1835)には、およそ31万俵の陶器を伊万里港から国内各地に積出しています。

慶応3年(1867)ごろは、伊万里陶器商は93軒、諸国問屋が45軒ほどあったといわれます。

明治33年(1900)には、31万8千俵余りの陶器荷を伊万里港から積出しています。

左岸の水神社近くに、川口番所があって、出入船の取締りと若干の俵銭をとって、伊万里河



▲桜並木がなつかしい伊万里神社前の伊万里川

口の浚渫費用にあてたそうです。萬延元年(1860)の伊万里郷絵図には、伊万里河口右岸周辺には、御船屋・御船蔵があり、文久(1861)のころには、藩船電流丸など係留されて藩の鎮守村の観があったそうです。しかし、明治4年ごろ埋められました。

少し下の方には、船泊があって大小の船が停泊していましたが、大正末ごろ埋立てられました。今は、船屋町となり、海岸通りにあった魚市場も移転し、港の感じはなくなり、跡地は朝市場に変わりました。

近くの軒先に、商売繁盛を祈願して安政5年(1858)正月10日に立てられたエビス石像が祀ってあり陶器の積出港として栄えた伊万里港の歴史を物語っています。



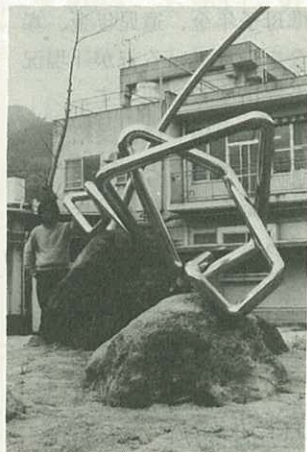
▲魚市場前の伊万里みなと（昭和9年）

いま伊万里で

- ▼大川内山の窯元市にどっと人出（4/1～5）
雨で暮をあげた窯元市も天気回復と共にたくさんの人を集め、今年は、青い目のお客さんもかなりみられました。



- ▲ボニーの美幸ちゃんに人気集中（4/3）
商工春まつりの「ちびっ子広場」のミニ牧場に西有田町の池田さんのボニーも参加、子どもたちの人気を集めました。



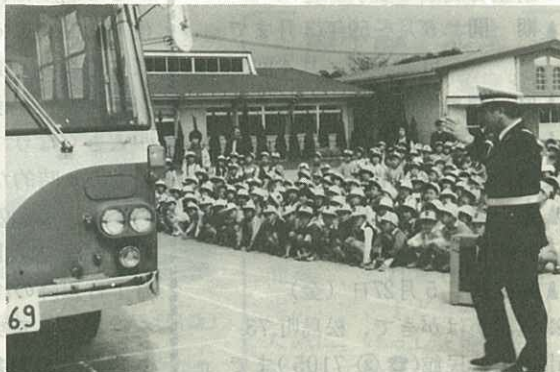
- ▼唐津海上保安部伊万里分室が開設（3/6）
伊万里港が特定港に昇格するため海上保安部分室が設置されました。



- ▲めに見える「風」ができました（3/26）
浦の崎社会保険病院にステンレスパイプの抽象彫刻が完成。作者は佐賀の舟さん(左端)



- ▼少年野球会長杯に二里少年野球チーム（4/3）
第4回大会で二里少年野球が優勝しました。成人の軟式野球では、5月21日熊本で開かれる九州連合会長杯大会の県代表として伊万里ビーコックスが出場します。ご声援ください。



- ▲新入学(園)児の交通安全教室が開かれる（4/15）
春の交通安全運動を前に大坪地区交対協では正しい横断のしかたなどの交通安全教室を開きました。

安全はあなたの街から家庭から

春の全国交通安全運動 5月11日～20日

わが国の車の数は、5,600万台で、免許を持つ人は4,700万人を超え、世界第2位でまさに車社会、国民皆免許時代を迎えています。これからみても交通事故が起らないほうがふしぎです。あなたも事故の当事者にならないとはけっしていえません。

春の運動の重点事項は

- ①飲酒運転の絶滅
- ②歩行者(特に子供とお年寄り)と自転車の交通事故防止
- ③二輪車の安全利用の促進
- ④シートベルトと安全速度励行「守って安心交通ルール」「飲んだら乗るな口ぐるま」

国民年金現況届の月

国民年金の障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金を受けている方が「現況届」を提出する時期です。

この「現況届」は、受給者やその家族の状態などに変更がないかを確認し、引続き国民年金が受けられるかどうかを調べる大切な手続きです。

5月31日までに市役所市民課で済ませてください。

中国語講座を開設

昨年の中国語講座は、24人が修了されました。今年も第2回の講座を開設します。

- ▲期間 6月～59年3月まで 毎週金曜 月4回
- ▲時間 午後6時～8時まで
- ▲場所 中央公民館
- ▲講師 森戸靖憲氏
- ▲費用 月500円(教材費)
- ▲申込日 5月20日まで
- ▲開校式 5月27日(金)

※電話かはがきで、松島町73.市中央公民館(☎②7105)までお申し込みください。

特設人権相談

人権、相続、不動産などの問題について人権擁護委員と法務局職員が相談に応じます。

〔伊万里会場〕

- ▲日時 5月6日 10時～15時
- ▲場所 市役所市民相談室
- ▲担当 池田一郎・多久島勝次氏

高額療養費支払資金を貸付けます

市は、国民健康保険および日雇労働者健康保険の被保険者を対象とした「高額療養費支払資金貸付制度」を4月1日から発足しました。

この制度は、医療技術の高度化・悪性疾患で、病院などに支払う患者の一部負担(3割分)が年々ふえ、家計に及ぼす影響が大きくなりつつあることから患者の一時的な経費の支出を軽くし、家族が安心して生活を営み、保健の向上を図るため、4月1日以降の診療分から貸付けを行うものです。

▶貸付けの対象者

- ・世帯主の前年の所得が300万

円以下の方。

- ・伊万里市に住所を有する日雇労働者健康保険の被保険者。
 - ・市税(集合税)を滞納していない方。
- ※ただし、交通事故などの第三者による行為に係る医療費であると認められるときは貸付けの対象としません。

▶貸付金の額

高額療養費として支給する仮算定した額の90%以内(千円未満切り捨て)の額

※詳しいことは、市民課国保係(☎③2111内線222・223)か市社会福祉協議会(☎③2111内線264・266)へお問い合わせください。

伊万里太鼓



伊万里太鼓発表記念
曩祖太鼓

演奏会



- とき 5月28日(土)
午後6時30分開演
(午後8時30分終演)
- ところ 伊万里市民会館
- 主催 伊万里太鼓を育てる会
- 前売券 1,500円(2,000円)

事業主のみなさん

特定不況地域の特典が切れます

特定不況臨時措置法が6月末で切れます。伊万里市は、この特定不況地域として指定されており、次の事業主に対しては給付金が支給されます。該当者は職業安定所に相談ください。

◇安定所の紹介により雇用した雇用保険適用の事業主

- 1. 高令者（55才～65才未満）
- 2. 駐留軍関係離職者
- 3. 炭鉱離職者求職手帳所持者
- 4. 沖縄失業者求職手帳所持者
- 5. 漁業離職者求職手帳所持者

- 6. 特定不況業種離職者求職手帳所持者
- 7. 特定不況地域離職者
- 8. 身障者、精薄者、同和対策地域住民、母子家庭の母（2～7までは45歳以上の方）

◇支給額及び支給期間

- 1. 期間12か月
- 2. 支払った賃金（賞与、臨時賃金を除く）大企業 中 小企業 々

※詳しくは伊万里公共職業安定所（☎③2131）へ。

青い鳥

郵便はがきをどうぞ

身体障害者福祉強調運動の一つとして1級・2級の障害者手帳をお持ちの満6歳以上（58年3月31日現在）の方に郵便はがき20枚を無料でさしあげます。

ご希望の方は5月31日までに手帳と印かんを持参し、最寄りの郵便局にお申出ください。

代理人、または郵便でも受け付けます。詳細は郵便局にお尋ねください。

※伊万里郵便局（☎③3006）

労働保険料の申告

労働保険料の申告納付期限は5月15日です。申告納付などの事務手続上わからない事業主の方々のために次のとおり申告相談を行います。

<有田会場>

▲日時 5月10日 10時～15時

▲場所 県陶磁器工業協同組合 <伊万里会場>

▲日時 5月12日～14日 9時30分～15時

▲場所 伊万里労働基準監督署

5月の市民会館行事

17日(火) 11:00～14:00

戦没者追悼式 福祉事務所

19日～22日(日) 第1・2会議室

伊万里市美術展

22日(日) 12:30～16:30 無料

ピアノ発表会 橋口京子

28日(土) 18:30～20:30

伊万里太鼓発表会

29日(日) 14:30～16:30 400円

親と子の名作映画鑑賞会

国税専門官を募集

国税専門官（大学卒業程度）の採用試験が行われます。

▲受験資格 昭和31年4月2日から37年4月1日生まれのもの

▲採用予定 約600名

※受験申込の方法など詳しくは伊万里税務署（☎③3147）へ



青えんぴつ

青葉、若葉の風薫る季節の中を選挙カーが、あわただしく駆けぬけ、空では鯉のぼりが勇々と舞っています。その五月の空のもと新しい郷土芸能「伊万里太鼓」が生まれようとしています。伊万里には、けんか祭りをはじめ神事や数々の伝統芸能がありますが、新しく伊万里太鼓で現代の息吹きを加え、より華やかな行事になることでしょう。

5月28日の発表会では、日本の太鼓の代表である曇祖太鼓がやってきます。太鼓のリズムは昔を今によびおこす不思議な力があり、市民文化の大きな力となることでしょう。

伊万里高校創立70周年

資料を捜しています

伊万里高校は、大正5年実科女学校として発足してから、昭和60年で70周年を迎えることになりました。

その記念事業に「学校誌」の発行や「資料展示」などを計画していますが、資料がなかなか集まりません。とくに実科女

校、伊万里高等女学校に関する資料がありましたら、どんなものでもいいですから、お借しくださいますようお願いいたします。

※連絡先

伊万里高校70周年記念事業推進委員会（☎③3101）

責任者 岩永禧哉、吉永源三郎

伊万里公民館は、3月25日から31日まで春休みチビッ子教室を開きました。ホットケーキづくりから環境センター見学、黒川の海岸での潮干狩りと子どもたちは、大喜び、楽しく遊び楽しく学ぶチビッ子教室は、大好評でした。参加した子どもの中から2人に、その思い出を語ってもらいました。

チビッ子教室に参加して

脇田町 久保田英徳 (12歳)



3月25日 (金)
ぼくと吉牟田君とで、チビッ子教室に参加した。9時半になるとさっそく調理が始まった。高庄先生がしんけんにみんなに説明している。そのせいかおいしいにおいがブーンとしてきた。

3月28日 (月)
今日は、マイクロバスで環境センターへ見学に行った。中に入ると、ゴミのいやなおいがじゅうまんしている。おじさんたちもえろごみともえないごみをひとつひとつ分けていた。

ぼくたちのために、毎日働いてくれるのでありがたいと思った。

3月29日 (火)
まちにまっていた潮干狩り。初めは砂をほっても石ばかり、やけになってほっていると、大

きな貝がほれた。それからほるごとにどんどんできて、楽しかった。

3月31日 (木)
チビッ子教室の閉講式だ。



いろいろな所の館長さんの気むずかしい話があり、チビッ子教室が終った。

ほんとうに参加してよかった。

チビッ子教室の4日間

ある日、ポストの中にチビッ子教室の案内状が来ていた。

ホットケーキの作り方、環境センター見学、黒川町の潮干狩りそして市民会館などの見学といろんなことが書いてあった。

私は、この全ぶに出ようと夢ってとても楽しみにしていた。

1日目のホットケーキの作り

方は、びっくりした。粉だらけになったり、タマゴがこぼれたり、たいへんだったけど生まれてはじめて作った。できあがりはおセンベみたいだったけどおいしかった。

もう一つ心にのこったのは、潮干狩りです。はりきってふくろを3つもっていったけど、あまりとれなかった。でも、初めてハマグリというのを取りました。ハマグリは、にぎりこぶしぐらいもあったので、本当にびっくりしました。いっしょうけんめいほったので、私が一番とれました。たまにクラゲとか、えたいのしれない物が出てきて気が悪かったけど、とってもおもしろかった。

公民館さん、こんなものをまた来年もしてください。



ハマグリがいらぬかー
夜、ねむさきでした。
まはたかー。



▲ 山のようなホットケーキができるかな！

※こどものページにみなさんのお便りやイラストなどの楽しいハガキをお寄せください。※